

事務事業名		教育委員会運営		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	学校教育課
	政策	03	学校教育の充実	係	総務係
	施策	01	小中学校教育の充実	内線電話	417
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	1項	教育総務費	実施期間	
	目	1目	教育委員会費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	中野市の小中学校及び保護者	意図（どのような状態にしたいのか）	教育の充実を図る。
現状・課題	教育行政の安定性、中立性を確保するため、教育委員会を設置している。			
市が行う理由及びその根拠	法定受託事務	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		
事務事業概要	教育委員会に関する事務を行う。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	教育委員会の開催			12回

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	3,503,000	3,604,000
補正・流用等		円	0	0	—	
合計		円	3,503,000	3,604,000	3,500,000	
決算（見込）額 A			円	3,039,400	3,604,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円	0	0	0
		県支出金	円	0	0	0
		市債	円	0	0	0
		その他特定財源	円	0	0	0
一般財源		円	3,039,400	3,604,000	3,500,000	
正規職員数		人	1.01	1.01	1.28	
人件費 B		円	6,498,340	6,506,420	8,245,760	
総事業費 A+B		円	9,537,740	10,110,420	11,745,760	
市民1人当たりコスト		円	223	238	277	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
教育委員会の開催		維持	目標	12	回	12	回	12	回
			成果	13	回	12	回	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	中野市の小中学校の教育の充実を図るため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	教育委員会の開催及び総合教育会議において、市長と協議し教育の充実を図る。						

